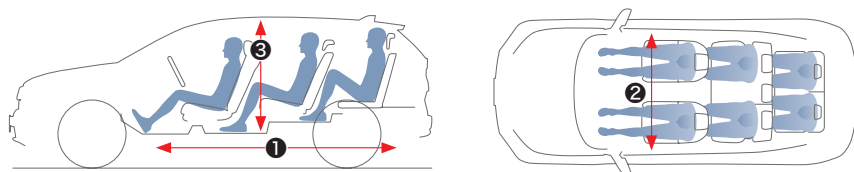


2列シート仕様と同じボディーサイズで3列シート仕様を実現



①室内長: 2,520mm ②室内幅: 1,520mm ③室内高: 1,230mm*1

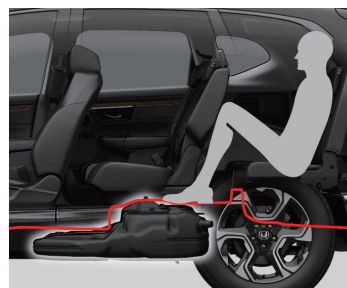
■荷室容量と荷室長

	2名乗車時	5名乗車時	7名乗車時	カーゴアンダーボックス
荷室容量*2 (フロアボードは下段位置)	936L	472L*3	150L	26L
荷室長*4	1,800mm*5	1,075mm*3	355mm	—

*1 電動パノラミックサンルーフ装備車は1,185mm *2 荷室容量はVDA方式によるHonda測定値
*3 2列目シートを最前端までスライドさせた状態 *4 数値はHonda測定値 *5 1列目シート背面からテールゲートまでの長さ
※イラストと画像は機能説明のためのイメージ

座り心地の良い3列目シート

3列目シートは、フロアやルーフといった部位の設計を突き詰めることで、頭上空間や膝まわり、足もとスペースを確保。例えば、足もとスペースは、扁平化した燃料タンクをより前方まで配置するとともに、3列目乗員の足引き性にも配慮してボディを設計し、ゆとりを生み出しました。また、シートフィーリングにこだわってバネを使用しているほか、リクライニングも実現しています。



2列目タンブルシート

前後に150mmスライドし、フレキシブルにスペースを調節できる2列目シート。ゆとりある乗員空間を実現します。



2列目シートを前にスライドさせた状態



シート全体をはね上げた状態
3列目シートにスムーズにアクセス可能。
※数値はHonda測定値

簡単操作で、フラットな荷室

2列目、3列目シートを倒すと、荷室長1,800mmの広々としたフラットな空間が実現します。



3列目シートを倒し、
フロアボードを上セットした状態



2列目、3列目シートを倒した状態
長尺物を積載したいときなどに便利です。

※数値はHonda測定値

〈フラットな荷室にする場合の手順例〉



3列目シートを倒す
背もたれのストラップを引き、
前方に倒す。



フロアボードを上セット
する



2列目シートを倒す
背もたれのストラップを引き、
前方に倒す。



2列目シートを後ろに移動
する

※画像は機能説明のためのイメージ

上下2段階で調節可能なカーゴルーム

フロアボードのセット位置を変えることで、床面の高さを上下2段階で調節できます。



ボードを下にセットした状態
背の高い荷物を積載するときなどに便利です。



ボードを上セットした状態
荷物を上下に分けて積載可能。3列目シートを倒せば、
床面とフラットになります。 耐荷重: 100kg

※画像は機能説明のためのイメージ ※数値はHonda測定値